

## 量子推定理論による不確定性関係の定式化

渡辺 優

京都大学 基礎物理学研究所

量子測定の誤差や擾乱を量子推定論の立場から定量化し、それらの間に成り立つ不確定性関係について報告する。我々は、量子推定理論を用いることで、測定誤差や擾乱が Fisher 情報量によって表されることを示し、それらの間に成り立つ不確定性関係を求めた [1,2]。

[1] PRA 84, 042121 (2011).

[2] arXiv:1106.2526 (2011).